

道の駅 マチテラス日進



地域振興施設 外観

愛知県日進市では、子育て支援施設や防災体制の充実、農業振興の推進などを旨として、地域の活性化の拠点となる施設「道の駅 マチテラス日進」を整備。2025（令和7）年8月にオープンが予定されている。



地域振興施設 屋外広場

飲食施設や物販施設などの従来の道の駅の機能に加え、乳幼児などが遊べるプレイルームや防災拠点として防災ヘリポートを兼用した屋外広場などを整備。情報交換や交流・連携の促進が期待される。



地域振興施設 トイレ入口

地域振興施設内のトイレ入口。各トイレの機能をわかりやすいピクトグラムで掲示することで、視覚的、直感的に理解しやすくなっている。



地域振興施設 車いす使用者優先トイレ

左右勝手違いで2ヶ所設置された、車いす使用者優先トイレには、必要な設備がパッケージされたコンパクト・リアフリートイレパックを採用している。



地域振興施設 男女共用トイレ

男女別トイレ内に広めのブースを設ける代わりに、オストメイトや乳幼児連れの設備を設けた、男女共用のトイレを別途2ヶ所設置。男女共用トイレは、性の多様性にも配慮するため、共用部に配置されている。



地域振興施設 女性トイレ 洗面・スタイリングコーナー



荷物の置き場所に配慮したツインデスク。床の水垂れに配慮し、洗面器の間に風の吹き返しや水滴の飛散を抑制する吸引式のクリーンドライを設置。スタイリングコーナーには、プライバシー配慮して仕切りも設けている。



地域振興施設 女性トイレ 大便器ブース

すべての大便器ブースにL型手すりを設置。1ヶ所にベビーチェアを完備して、内部設備をピクトグラムで掲示している。



地域振興施設 男性トイレ 全体

木目と白のタイル使いが、清々しい空間。男女別トイレの設備や配慮は統一して計画され、男性トイレにも、コンセントを備えたスタイリングコーナーを設けている。



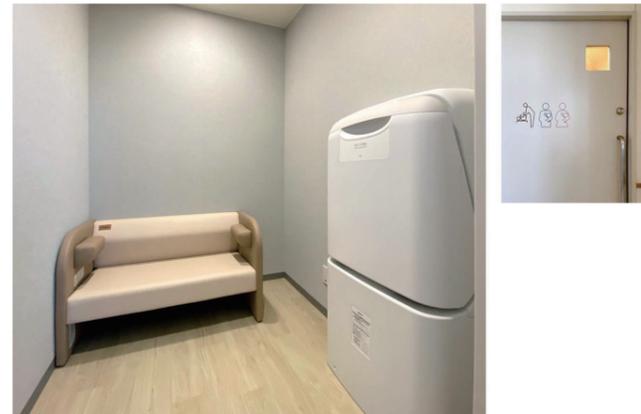
地域振興施設 男性トイレ 大便器・小便器コーナー

小便器や大便器は清掃性に配慮し、壁掛型を採用。小便器の足元には、抗菌・抗ウイルス効果により、汚れやにおいの発生を抑えるハイドロセラ・フロアPUを設置している。



地域振興施設 プレイルーム キッズトイレ

プレイルーム内に設置されたキッズトイレには、幼児向けの器具を用意。「木」をテーマにしてお子様たちから絵を募集し、それを壁面にデザイン、楽しい雰囲気を演出している。



地域振興施設 プレイルーム 授乳室

プレイルームから直接出入りできるおむつ交換・授乳室。入口の鍵の位置は、お子様の手が届かない高さに設置するなど、きめ細やかな配慮がなされている。



地域振興施設 災害対策

災害時の救急活動拠点として機能するよう、防災倉庫やマンホールトイレ・かまどベンチを設置。災害の発生に備え、平時においても防災イベントが実施される予定となっている。

道の駅 マチテラス日進



屋外トイレ棟 外観

24時利用可能な屋外トイレ棟。おもしろい駐車場から大屋根つたいに移動ができ、雨に濡れずに利用が可能。建物の壁に「TOILET」の大きなサインがあり、広大な駐車場側からも、ひと目でわかる工夫がされている。



屋外トイレ棟 女性トイレ 洗面コーナー

コの字型に洗面器を配置した、ゆったりとした洗面コーナー。洗面器のひとつは、お子様に配慮して低い位置に設置している。



屋外トイレ棟 バリアフリートイレ

コンパクト・バリアフリートイレパックのほかに、収納式多目的シートやフィッティングボード、ベビーチェアを設置したバリアフリートイレ。約2100mm×2800mmのゆったりとしたスペースを確保している。



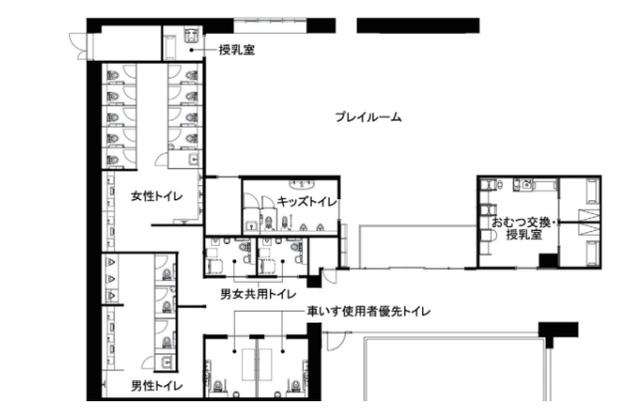
屋外トイレ棟 女性トイレ 大便器ブース

1ヶ所に幼児用大便器を設置。スペースを広く確保し、保護者が同伴してサポートすることができる。また、すべての大便器ブースにL型手すりを設置し、1番手前のブースには、はね上げ手すりも設置している。



屋外トイレ棟 女性トイレ 広めのブース

ベビーチェアやフィッティングボード、ベビシート、コンパクトオストメイトパックを設置した広めのブース。引戸を採用し、ベビーカーのまま入室しやすい配慮がなされている。



地域振興施設 トイレ図面

地域振興施設では、多様性に配慮。男女別トイレに広めのブースを設ける代わりに、共用部に男女共用トイレを配置。乳幼児連れへの配慮として、プレイルームから直接出入りできるキッズトイレや授乳室を設けている。



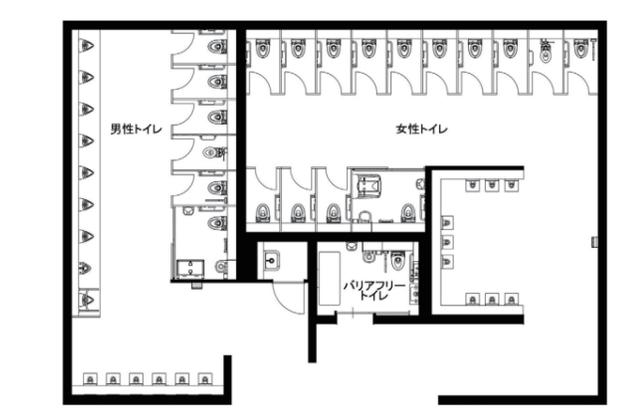
屋外トイレ棟 男性トイレ 小便器コーナー

小便器の足元には、抗菌・抗ウイルス効果で菌の繁殖による汚れやにおいの発生を抑える、ハイドロセラフロアPUを設置。小便器は発電タイプを選定し、お子様連れ配慮として幼児用小便器も設置している。



屋外トイレ棟 男性トイレ 洗面・大便器ブース

女性トイレと同じく、洗面器のひとつをお子様使いやすいように低く設置。大便器は、地域振興施設と同じく壁掛式とし、停電時洗浄レバー付を選定している。



屋外トイレ棟図面

屋外トイレ棟では、十分な器具数とスペースを確保。多目的シートまで備えたバリアフリートイレのほか、男女別トイレに広めのブースや幼児用大便器ブースを設置するなど、多様な利用者にも配慮している。

水まわりの特長

建物の特徴

愛知県のほぼ中央部である尾張と三河の境に位置する日進市は、子育て世代を中心に、今後も人口の増加が見込まれる地域である。子育て支援施設や防災体制の充実、農業振興の推進などを目指し「市民が集い、にぎわい、成長し、都市をデザインする道の駅」をコンセプトに「道の駅 マチテラス日進」を整備。2025（令和7）年8月にオープン予定となっている。施設名は、公募で投票により命名。町を照らす、温かいテラスのような場所となるという思いが込められている。飲食施設や物販施設などの従来の道の駅の機能に加え、乳幼児などが遊べるプレイルームや防災拠点として防災ヘリポートを兼用した屋外広場などを整備。情報発信・交換、交流、連携の促進により地域活性化の拠点となる施設を目指している。

トイレの特長

地域振興施設のトイレは、多様な利用者のニーズに配慮した配置や設備とするため、TOTOテクニカルセンター名古屋のバリアフリーラボにて検証を実施。男女共用で利用できる車いす使用者優先トイレのほか、多様性にも配慮したブースを配置している。衛生面に配慮し、壁掛式の器具や風の吹き返しや水滴の飛散を抑制する吸引式のクリーンドライを採用。お子様連れへの配慮としては、子育て支援施設から直結するキッズトイレと授乳室のほか、共用部にもおむつ替えコーナーや授乳室を設置している。また、24時間利用できる屋外トイレ棟も、多様な利用者にも配慮した快適な空間を実現。自己発電タイプの器具や停電時レバーなど、災害時への備えにも対応し、地域活性化の拠点にふさわしいトイレが整備されている。

建築概要

名称	道の駅 マチテラス日進
所在地	愛知県日進市本郷町前田33
施主	日進市（地域振興施設） 愛知県（屋外トイレ棟）
設計	ジェイアール東海コンサルタンツ株式会社（地域振興施設） 株式会社 拓工（屋外トイレ棟）
施工	名工・山本特定建設工事共同企業体（地域振興施設） 株式会社 山本工務店（屋外トイレ棟）
竣工年月	2025年3月（地域振興施設） 2025年4月（屋外トイレ棟）
敷地面積	約20,000.00㎡
建築面積	2,366.41㎡（地域振興施設） 206.17㎡（屋外トイレ棟）
延床面積	2,270.31㎡（地域振興施設） 160.69㎡（屋外トイレ棟）
構造・階数	鉄骨造・地上1階（地域振興施設） 鉄筋コンクリート造・地上1階（屋外トイレ棟）

おもなTOTO使用機器

- 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CS1
- ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモコン）:TCF5524AU
- 自動洗浄小便器:UFS900WR
- ハイドロセラフロアPU:AB680BR
- ツインデッキ（ハンドドライヤーセットプラン）:MKWE
- 壁掛ハイバック洗面器:LSE125ABR
- クリーンドライ（ハンドドライヤー）:TYC430WJ
- コンパクトバリアフリートイレパック:UADAK01L1A1AND1WA、UADAK21R1A1AND1WA
- コンパクトオストメイトパック:UAS81RDBINW、UAS81LDBINW
- 収納式多目的シート:EWC520BR系
- 幼児用大便器:CS310B+S300BK、CS300B
- 幼児用小便器:U310GY
- ハイドロセラフロアキッズ:AB545KA
- 幼児用マルチシンク:SKL300LERAPZ
- ベビシート:YKA24N
- ベビチェア:YKA16S
- フィッティングボード:YKA41R
- LED照明付鏡:EL80014
- パブリック用手すり:T112CL10、T112HK6R